

平成16年12月

日本温泉科学会第57回大会

公開講演 1

東京23区及び多摩地域における温泉

東京都福祉保険局健康安全室

芦野 研 治

The hot spring in the Tokyo special ward and the Tama area

Kenji ASANO

Health and Safety Office, Bureau of Social Welfare and Public Health,
Tokyo metropolitan government

1. 源泉の概要

	源泉数	掘削深度 の 範 囲	湧 出 量 の 範 囲	泉 質		
				塩化物泉	炭酸水素泉	その他
23 区	57	28 から 2,000 m	5.0 から 495 l/分	11	29	17
多摩地域	27	15 から 1,650 m	3.0 から 470 l/分	5	4	38

2. 源泉分布の特徴

(1) 23区の特徴

23区南部東部：比較的浅い深度のフミン酸を含んだ黒色の冷泉が多く見られる。
近年の開発：「大江戸温泉物語」, 「豊島園庭の湯」など各地に掘削深度1,000m以深の大深度掘削の源泉が見られる。泉質は「ナトリウム-塩化物泉」が多くを占める。

(2) 多摩地域の特徴

西多摩地区：アルカリ単純泉の源泉が見られる。

近年の開発：大深度掘削温泉の開発が増加している。

3. 温泉資源保護の施策

近年の傾向として、大深度掘削温泉が増加している。大深度の地下水、即ち温泉の資源量については諸論があり、確定的な資源量は算定できない。また、かつて23区の東部地域では、大深度掘削による井戸を使用した溶存ガスの採取により膨大な量の地下水を揚水し、深刻な地盤沈下を招いた経験がある。このことから、温泉についても次の表のように一定の規制を課している。

規制地域	吐出口断面積規制	一日最大揚湯量規制
東部8区	6平方センチメートル以下	50立方メートル以下
東部以外の区及び多摩地域の大部分	21平方センチメートル以下	150立方メートル以下
奥多摩地域及び八王子市の一部	規制無	規制無

また、一日あたりの揚湯量と地下水位についての測定記録を義務付けている。

4. 利用施設の概要

23区の地域では、日帰り入浴施設が多く見られる。対して多摩地域には、日帰り入浴施設に加え、温泉旅館も多数見られる。

	入浴施設	宿泊施設	宿泊定員	平成15年度 利用延べ人数
23区	59	3	756	71,123
多摩地域	31	23	978	45,169
合計	90	26	1,734	116,292

5. その他